

ご協力に感謝している。

さらに九州では初の全国集會を佐賀で開催させていた
だいたことは、佐賀県の水草相の調査研究はもとより、
広く県民の水辺環境への関心や理解を深める上で、大き
な弾みとなった。

またバス見学を通して、環濠集落跡のタヌキモの正体
の解明、ヒメビシ、ガガブタなど現状不明種の調査、ク
リークの水草に及ぼす多面的な機能等幾つかの大切な課
題を提供してもらった。誠に有難く光栄の極みである。

いま、佐賀平野は秋の風物詩「ヒシの実採り」で賑わっ
ている。今年は殊の外、稔りが良く、農家の表情も明る
い。「稔り豊かな楽しい集會でした」との會員各位から
の礼状に私たちの心も明るい。

それでは、また、いつの日か、皆様のご来佐をお待ち
しながら、そして次回の東日本のどこかでの再會を楽し
みにしつつ筆を擱く。(1955. 10. 10)

引用文献

- 古川和吉. 1988. クリーク CREEK. 農業土木学会誌
56(4): 374.
- 岩村政浩. 1987. シチメンソウの分布と生態. 佐賀の植
物 23: 40—48.
- 岩村政浩. 1992. 佐賀県におけるタヌキモ類の分布. 水
草研究会報 47: 6—9.
- 岩村政浩. 1994. シチメンソウの花と種子. 佐賀の植物
30: 45—52.
- 角野康郎. 1994. 日本水草図鑑. 179pp. 文一総合出版
東京.
- 中西弘樹. 1990. 諫早市小野島の Suaeda (マツナ属)
植物はシチメンソウだった. 長崎県生物学会誌
37: 65—67.
- 牛草寛志. 1993. 佐賀平野における農業用水. 水利報
9: 5—67.

水草研究会第17回全国集會報告

水草研究会の第17回全国集會は、1995年8月19日
(土)~20日(日)の2日間、「幸せの水草佐賀市(さが
し)…」と佐賀市の佐賀大学で水草研究会と佐賀自然史
研究会との共催で行われた。本集會が南国九州で開催さ
れたのは初めてのことであったが、幸いにも参加者は19
日は94名、20日は71名と大盛況であった。8月19日には
総会、研究発表会、懇親會が行われた。

総会では加崎英男会長の挨拶の後、別記の報告と審議
が行われた。研究発表は計10題で以下の様な題目で、発
表や質疑に熱が入り予定の時間を越えるほどであった。

1. 神谷要*・国井秀伸(島根大学汽水域研究センター):
宍道湖・中海周辺のため池における水草相と水質
の10年間の變化
2. 丸井英幹*・梅原 徹(環境設計): 兵庫県南部の河
川フロラの比較
3. 松井宏明*・佐々木英代(環境調査技術研究所): 十
勝川水系におけるバイカモの分布状況
4. 国井秀伸(島根大学汽水域研究センター): ヒツジ
グサ地下茎の長期観察
5. 白岩卓巳: ミズワラビの生活史
6. 下山田 隆*・山田卓三(兵庫教育大学自然系理科

教育): シチメンソウの葉の運動

7. 下田路子*・吉野由紀夫(東和科学)・関 太郎(広
島大学理学部): 広島県における水生・湿生植物
の現状
8. 加崎英男(東京都立大学名誉教授): 絶滅が危惧さ
れる車軸藻の現状
9. 桜井善雄(応用生態学研究所): 「多自然型川づくり」
における水辺植生の保全と回復
10. 岩村政浩(佐賀自然史研究会): 佐賀平野のクリー
クの水草—バス見学案内—
(共同研究の場合*が発表者であった)

懇親會は佐賀大学キャンパス内カササギ會館において、
本會會員であり、また佐賀自然史研究会会長でもある岩
村政浩氏の歓迎の挨拶で始まった。宴會には有明海の珍
味であるムツゴロウの蒲焼き、めかじゃ(ミドリシャミ
センガイ)、がんづけガニ(シオマネキ)、アゲマキのパ
ター炒め、そして菱の実で作られた焼酎(菱娘)が登場
した。豪華とまでゆかないが、佐賀の自然の恵みを肴に
おおいに親交を深め合った。

20日のエクスカージョンは午前8時30分にマイクロバ
ス3台で「はがくれ荘」をスタートし、71名の参加者は



熱心に佐賀平野の水草を観察した。午後、少々夕立にあったが、無事終了することができた。なお、詳細については別記「水草研究第17回全国集会バス見学記」をご覧下されれば幸いである。

(第17回水草研究会全国集会幹事
宮脇博巳 佐賀大学教育学部)

総会報告

I. 報告事項

1. 会員状況 (1994. 8~1995. 7)
 - 新入会 41名
 - 退会 11名 (うち3名は死亡による退会)
 - 除名 10名
 - 現会員数 318名
2. 1994年度事業報告
 - ★会報発行 No.52~No.54 (計96ページ)
 - ☆第16回全国集会 8月6~7日 釧路市
(会報 54. 55号参照)
3. 1994年度会計報告

《収入》

前年度繰越金	— 52,206
会費	994,500
別刷代金	119,000
バックナンバー売上	155,730
利息	3,887

合計 1,220,911

《支出》

会報印刷費	1,060,900
会報発送費	194,940
通信費・送料	52,740
文具類	4,181
原田市太郎先生供花代	15,665
事務局謝金	10,000

合計 1,338,426

翌年度繰越 -117,515

II. 審議事項

1. 1995年度事業
 - ☆会報発行 55~57号
 - ★全国集会 8月19~20日 佐賀市
 - ☆会員名簿の作成
2. 来年度全国集会開催地
総会後の交渉で来年度は富山で開催されることに決定

(文責 角野康郎)